

令和5年度 年間授業計画

東京都立科学技術高等学校

教 科	科学技術	科 目	SS科学技術実習（2分野）
学 年	3学年	単 位 数	2単位
使用教科書	本校作成プリント		
使用教材	なし		
授業担当者	1・3・5組 高橋・菅野・石川・芳賀 2・4・6組 高橋・菅野・石川・藤川		

学期	単元・指導内容（章・節・項）	予定時数	具体的な指導目標	評価の観点・方法
1 学期	班別ローテーションにより下記の実験・実習を学習する。 1. 資格指導実習 資格指導実習Ⅰ 資格指導実習Ⅱ 2. 電子応用実習Ⅰ マルチバイブレータ回路 トランジスタ応用回路実習 3. プログラミング実習 プログラミング実習Ⅰ プログラミング実習Ⅱ 4. 電子応用実習Ⅲ 増幅回路実習 増幅回路設計・製作	28	1. 科学技術実習で身に付けた基礎知識・技術を確認し実験・実習を進める。 2. 設計・製作実習においては回路等の完成以上に、設計から製作までの過程を重視する。 3. 実験データに対する理論を基礎とする吟味する視点を重視する。 4. 総合実習においては個々の生徒の進路に必要な実験項目設定し実施する。 5. 科学技術実習で身に付けた基礎知識・技術を活かせる資格指導を実施する。	授業態度 学習到達度 報告書の提出状況 によって総合的の評価する。

学期	単元・指導内容（章・節・項）	予定時数	具体的な指導目標	評価の観点・方法
2 学期	班別ローテーションにより下記の実験・実習を学習する。 1. 資格指導実習 資格指導実習Ⅰ 資格指導実習Ⅱ 2. 電子応用実習Ⅰ マルチバイブレータ回路 トランジスタ応用回路実習 3. プログラミング実習 プログラミング実習Ⅰ プログラミング実習Ⅱ 4. 電子応用実習Ⅲ 増幅回路実習 増幅回路設計・製作 5. 特別実習 個別テーマ実習	32	1. 科学技術実習で身に付けた基礎知識・技術を確認し実験・実習を進める。 2. 設計・製作実習においては回路等の完成以上に、設計から製作までの過程を重視する。 3. 実験データに対する理論を基礎とする吟味する視点を重視する。 4. 総合実習においては個々の生徒の進路に必要な実験項目設定し実施する。 5. 科学技術実習で身に付けた基礎知識・技術を活かせる資格指導を実施する。	授業態度 学習到達度 報告書の提出状況 によって総合的の評価する。

学期	単元・指導内容（章・節・項）	予定時数	具体的な指導目標	評価の観点・方法
3 学期	入試対策	14	志望校合格を目指す。	1・2学期と合せて評価する。